

# まちぴあ

身近なつながりに出会おう

No. 15  
2015.10

秋号



TAKE FREE  
無料

特集 身近にできる国際協力のかたちがあるんです。

## フェアトレード座談会



ほっとねっと ~多言語の公園~ ヒッポファミリークラブ

まちぴあ通信 ソーシャル イノベーション ラボ  
Social Innovation Lab 地域の情報局 陽東地区

まちづくり言いたい放題 パブリックコメントの勧め



# フェアトレード座談会

身近にできる  
国際協力の  
かたちが  
あるんです。



フェアトレードタウンを目指す取り組みが  
宇都宮でもゆっくりと動き始めています。  
まちなか・せかいネットーとちぎ海外協力  
NGOセンターの吉田ユリノさんと、宇都  
宮大学の国際協力サークル代表2名がまち  
ぴあを訪れ、今後の活動のあり方などにつ  
いて話し合いました。

*Fair trade*

**小野** ◆ フェアトレードタウンが実現して、地元宇都宮がもっと活性化されればいいなと思いますね。

**吉田** ◆ 本当にそうですね。それには若い人の力が欠かせませんので、お二人のような優秀な学生さんの存在は、宇都宮にとっても大切な財産だと思います。

ご存知の通りフェアトレードとは、発展途上国の作物や製品を適正な価格で継続的に購入することによって、生産者の持続的な生活向上を支える仕組みのことです。そ

海外協力の会ジニアアドバイザー  
まちなか・せかいネットーとちぎ海外協力NGOセンター  
**代表 吉田 ユリノ**（よしだ・ゆりの）さん  
1947年生まれ。シャープラントールII市民による

米で見るまる広がり、現在、認定された都市や町は世界に16000以上あります。日本では唯一、熊本市が2011年6月に世界で1000番目に認定を受けています。この秋、名古屋市が2番目の認定を受けると目されていますが、ぜひ宇都宮市も継続したいものです。

**葛原** ◆ 私たちリソース・ネットワークは、インド女性の自立支援と子どもの学習支援を主な目的に活動していて、現在、宇都宮大学の近くにある「ミニティ・カフェ「ソノツギ」で週一回カフェを出し、インドカレーやチャイなどランチメニューを提供しています。インド手づくりの雑貨などの販売もしていて、ささやかではありますが、国際協力の一部としてフェアトレードの普及活動をしています。

**吉田** ◆ 学業がお忙しいところ、本当にご苦労さまで。学生のみなさんにも協力いたしました。大好評です。このマップでは、宇都宮とその近隣エリアを合わせて約40店舗

ングが世界第一号として誕生して以来、欧



KAKEHASEED's(カケハシーズ)  
**代表 小野 泰雅**（おの・たいが）さん  
1995年生まれ。  
宇都宮大学国際学部国際社会学科2年

ます。ただ、残念ながらフェアトレードタウンを目指すには、まだまだ店舗数が足りないのが現状ですね。(認定の条件として、2品目以上のフェアトレード商品を提供する店が人口1万人に対して1店以上。たとえば52万都市では52店以上必要)

**小野** ◆ カケハシーズでも、市内でフェアトレードの普及活動を続けていますが、昨年よりオリオン通りで「まちなか・せかいカフェ」という新たな試みを始めました。その成果もあってか、ちょっとずつ活動への理解が進んできた実感はあります。それと共に、もっとスピードを加速できないものかという思いもあります。

**吉田** ◆ あせる気持ちはよくわかります。もちろんスピードも大事ですが、一過性のブームのようものはではなく、それがきちんと地域に根付く仕組みをつくりたいですね。その意味においても11月8日(日)に開催する『第6回フェアトレードまつり』の存在は大きいと思います。年々規模も大きくなり、昨年は約3000人が会場を訪れて直接フェアトレード商品に触れてくれたわけですが、ただそこでせっかく興味を持つてくれたとして

ここでも買えます!

## フェアトレード商品

ノクシカタ(刺繡ポーチ)  
1,500円(バングラディッシュ)



Padparadscha(パバラチア)

栃木県宇都宮市伝馬町3-20  
TEL. 028-633-5428  
営業時間／11:30～17:00  
定休日／日曜・月曜・祝日  
<http://www.padparadscha.jp/>

全国各地から集めた作家ものを取り扱う雑貨店で、2006年よりユニオン通りで営業。もともと大量生産ではない手仕事の雑貨が好きだったというオーナー目利きのアクセサリーや小物など、作り手の巧みな技から生まれた温かみあふれるアイテムが揃います。

アクセサリー・ヘアゴム

(真鍮製) 左4,536円／中4,968円／右・4,536円(全てネバール)

NOAH Boulanger Yoshi  
(ノア・ブランジェ・ヨシ)

宇都宮市鶴田1-10-10  
TEL. 028-647-0277  
営業時間／8:00～18:00  
(火・金・土は～19:00)  
定休日／水曜日

ブレンドコーヒー(ペルー・メキシコ)

108円／イートイン 129円／テイクアウト  
※何か商品1アイテムご購入の方のみ利用可能。  
イートインの場合お替り自由

生地から手作りのこだわりパン屋さん。  
1番人気の玉子サンドイッチ356円は、  
那須御養卵を使用した新鮮素材そのままの美味しさ。「毎日食べるものだからできるだけ安心なものを」と、すべてのパンに保存料や余計な添加物は不使用。コーヒーのお供にどうぞ。



※上記は『とちぎフェアトレードマップ第5版』の掲載店です。



日時◆2015年11月8日(日)10:30～15:30  
場所◆オリオンスクエア(宇都宮市オリオン通り)

一第6回一  
フェア  
トレー  
ド  
まつり

フェアトレードまつりとは、人にも、地球にも優しいフェアトレード商品や有機野菜など、地産地消の品々を楽しみながらゆっくり、ゆったり、みんなが元気になるおまつり。エスニック料理屋台 フェアトレードコーヒー、インドカレー、チャイなどの飲食ブースをはじめ、アクセサリー、雑貨などアジア・アフリカのキュートな手仕事のフェアトレード商品を販売。他にも、アルゼンチン蜜蜂のキャンドルづくりなど体験コーナーや西アフリカの太鼓やダンスなどバラエティ豊かなステージ、バルーンアートなど大人気のキッズコーナーなど盛りだくさんの内容。このまつりに参加することで、気軽に国際協力を体験しませんか?

も、日々の生活シーンで、身近に商品を扱っているお店がないとなると、やはりそれ以上が広がりは望めないわけですから。そこで宇都宮といえれば餃子の街として有名ですね。その他にも自転車、ジャズ、カクテル、妖精など実際にさまざまな地域資源があります。もしそこに、フェアトレードタウンの認定が加わったなら「より世界に開かれた宇都宮」として地域ブランドの価値向上にも大いに役立つと思いますけどね。

小野 ◆ そうなれば嬉しいですね。ぜひ実現したいです。ところで、葛原さんはなぜ国際協力に興味を?

葛原 ◆ 実は私、看護婦になりたかったんですね。でも、看護婦にならなかったんで

NPOにも興味を持ち、国際学部のある宇都宮大学を受験することにしました。これだけ物質的に恵まれた時代に生きていて、今なお世界では貧困を理由に幼い子どもが戦場に駆り出されているという現実に、正直大きなショックを受けたからです。そんな子どもたちのために、何か役立てることはないかなと。

小野 ◆ そんなきっかけがあつたんですね。それで、海外の現地に行くななど大学生の今だからできることにもいろいろチャレンジしたいと思っています。

吉田 ◆ ゼひいろいろな経験を積んで見識を広げてください。この活動を通じて学べることはいっぱいあるはずです。

例えは、ここ日本でも途上国で量産された食料品や衣料品などが驚くほど安い価格



で販売されていることがありますね。その反面、生産国では安さを生み出すために正当な対価が生産者に支払われていなかつたり、貧困による児童労働、乱開発による環境破壊なども起こっています。資本主義経済が浸透し、収益性の向上だけを追求すると、必ずどこかにしわ寄せが行きます。どうしても途上国の労働者が搾取され続けることになります。それは誰かの犠牲の上に立っている豊かさであって、それが本当の豊かさではないことを、私はちは気付ちはじめています。他人の喜びを自分の喜びとする社会。これを実現したいですね。

# ほつとやつと

No.  
15

親子で参加できる「子育てサークル」には、様々なテーマの集まりがあります。「ヒッポファミリークラブ・宇都宮グループ」のみなさんは英語だけない、様々な言語をきっかけに、コミュニケーション力を育み楽しむ活動をされています。どんな魅力があるのか、取材しました。

## ～多言語の公園～ ヒッポファミリークラブ



活動の様子

### 「ヒッポファミリークラブとは」

全国的な組織である「一般財団法人言語交流研究所ヒッポファミリークラブ」は、1981年に、人間は誰もがどんな言葉でも、いくつでも話せるようになる力を

持っている、という考え方のもと、多言語の自然習得活動を行う団体として発足し、国際交流や研究活動も行っています。今では、全国各地に約700のグループがあり、その集まりの一つとして「宇都宮グループ」も活動しています。

### 「多言語の公園」

ヒッポファミリークラブの集まりは、様々な言葉が飛び交う『多言語の公園』です。年齢や体験に関係なく、0歳からシニア世代までの仲間が一緒に活動を楽しみます。ノートやペンを使った「勉強」はしません。先生もいません。クラス分けやテストもありません。メンバーが共通に聞いているヒッポファミリークラブオリジナルの多言語マテリアルCD（英語、スペイン語、韓国語など7ヶ国語を基本に、現在21ヶ国語があります）を真ん中に、仲間と一緒に言葉を育てます。音楽のように言葉のメロディを楽しみながら、真似をしながらいろ

いろな言語にチャレンジします。「子どもに日本語以外の言葉を身につけさせたい」というきっかけで参加するママも、次第にママ自身が楽しくなって、多世代の友達をつくり、自分の世界を広げています。様々な世代の人々が集まる「公園」であるからこそ、ママ自身もこれまでに全く接したことのない言語や人に出会うことでも、日本語に出会ったばかりの子どもの気持ちを理解することができ、子育てにもプラスになっているそうです。

### 「子どもも大人も学びあう」

移動手段やインターネットの発達によって、世界がどんどん身近になっている今、子どもの将来を思って英語をはじめとした、他国の言語を覚えさせたいという親のニーズは大きくなっています。そんな中で、「子どもだけが語学を勉強しても、家族が全く理解できない環境では、言葉を育むのは難しい」と思われます。子ども



大人も子どもも一緒に楽しむ多言語の公園

大人が一緒に学ぶことができれば、親にとつても新たな気づきと楽しみが生まれることにつながり、家庭内でのコミュニケーションをもっと深められるかもしれません。子どもと共に自分自身も成長していくことを、ヒッポファミリークラブの活動では伝えていくかもしれません。

### 取材後記

ヒッポさんをはじめ、子育てグループは「社会の中で学ぶ」ことを教えてくれる存在だと思いました。子育ては、従来の生活習慣を一変させるかもしれません、子どもとの学びが親自身の成長になると考えさせてくれました。（小倉）

### ヒッポファミリークラブ・宇都宮グループ

一般財団法人 言語交流研究所 ヒッポファミリークラブ  
〒150-0002 東京都渋谷区渋谷2-2-10 青山H&Aビル3F  
TEL. 0120-557-761 (平日9時～17時30分)  
URL: <http://www.lexhippo.gr.jp/>

※本部からお近くのグループにつながります。関心のある方はお気軽にご連絡下さい。



子育て講座も行なっています

ちょっと気になる

## コレクション



木の素材が落ちていた雰囲気。5名ほどが利用できるくつろぎ空間

子育てママが安心  
できる第二の実家

宇都宮市今泉にある自宅  
サロン「プチママ・アン  
ジエ」は、子育てママたちの  
憩いの場であり、自己成長  
の場でもあります。

代表の上原さんはcafé  
「プチマン」として9年続けて  
きましたが、自宅のリビング  
を開放して、起業を目指すマ  
マたちに無料で活動場所を  
提供し始めたのは今年4月。  
もともと保育士だった上原  
さんが29年のキャリアの中

## とつておきの 関心空間

で、子育てと仕事のバランス  
で悩んだり、育児で家にひき  
こもり精神的に追い込まれ  
たママたちをたくさん見て  
きたことから「新しい働き方  
を見つけ、社会に必要とされ  
ていることを実感して欲し  
い」と、一歩踏み込んだ支援  
をスタート。



### 一般社団法人 プチママ・アンジエ

宇都宮市今泉3-12-5  
TEL. 028-621-7798  
E-mail: m-uehara@zg7.so-net.ne.jp  
URL: <http://petitmaman.wix.com/anje>  
Facebook:  
<https://ja-jp.facebook.com/putimaman>



DATA: ¥2,916(税込)  
問合先: HAPPY LIFE  
(ひめトレインストラクター松本美佳子)  
TEL. 080-3463-4541  
ひめトレ 公式サイト  
URL: <http://himetore.com/>

座るだけで簡単に骨盤底筋トレーニングができるアイテ  
ムのご紹介。あまり耳慣れな  
い骨盤底筋。骨盤の底に広がつ  
足、出産、加齢などで徐々に  
緩んでしまいます。

それが、一日5分の“ひめ  
トレエクササイズ”(写真参  
照)で骨盤の歪みが整い正し  
い姿勢になります。また、頻  
尿や尿漏れの改善にも効果が  
あり、お腹も引き締まります。

美容や健康のために運動が  
必要なことは百も承知。でも、その時間がなかなか取れ  
ないのも現代人の悩みます。  
ところ。そんな方こそ、まちび  
あ等で定期的に開催している  
体験教室に一度参加してみて

「ひめトレ」で骨盤力UP!!  
座るだけで簡単に骨盤底筋  
トレーニングができるアイテ  
ムのご紹介。あまり耳慣れな  
い骨盤底筋。骨盤の底に広がつ  
足、出産、加齢などで徐々に  
緩んでしまいます。

それが、一日5分の“ひめ  
トレエクササイズ”(写真参  
照)で骨盤の歪みが整い正し  
い姿勢になります。また、頻  
尿や尿漏れの改善にも効果が  
あり、お腹も引き締まります。

美容や健康のために運動が  
必要なことは百も承知。でも、その時間がなかなか取れ  
ないのも現代人の悩みます。  
ところ。そんな方こそ、まちび  
あ等で定期的に開催している  
体験教室に一度参加してみて

困ったことに運動不  
足、出産、加齢などで徐々に  
緩んでしまいます。が、  
わるなど大役を担つ  
てくれています。が、  
え、姿勢や呼吸に関  
わるなど大役を担つ

ている筋肉群のこと  
で、骨盤や内臓を支  
え、姿勢や呼吸に関  
わるなど大役を担つ

はいかがでしょうか?



誰もが簡単に使え、効果をその場で体感できます



「まちづくりって何?」  
そんなアナタにディープな  
地元ネタから、今が旬の  
レア情報まで、まちぴあから  
“まちパワー”を発信します!!

戦中・戦後を次の  
世代に残したい  
今年で終戦から70年。この  
節目の年に、自身の戦争  
体験などの記憶を振り返り、  
新刊『雑記帳』を9月に自費

## うつのみや発の 話題人



出版された石川さん。

これまでも激動の昭和時  
代を中心に、実際に多くの著作  
を重ねてきて、今回で34作

目。戦前・戦中を知る語り部  
が高齢化により年々減少す  
る中、平和や命の尊さを伝え

ていく上でも貴重な存在と  
言えるでしょう。

御年90歳を過ぎた今でも、  
ワープロを自由自在に操作し  
て、カタカタと執筆活動に向  
かうお姿は、まさに「脱帽」  
の一言です。楽しい執筆のた  
めに「昔を尋ね、昔を語る。  
これが健康の秘訣ですね」と  
笑顔で語ってくれました。ゼ

ひみなさんも貴重な体験談  
を一読してみてはいかがで  
しょう。(まちぴあでも貸出し中)

### 石川 純雄 さん(91歳)

大正12(1923)年9月12日生  
昭和16(1941)年、宇都宮農学校  
(現:宇都宮白楊高校)卒業  
昭和19(1944)年、召集令により  
防空兵として東京・新潟にて任務  
戦後は、川田・下栗土地改良区  
理事長就任、現在34書の本を出版



当時の小学校卒業写真。  
前から3列目、左端が石川さん

お年寄の知恵は一つの図書館に値する。石川さんはまさにそのもの

## まちぴあ登録団体紹介

### 「学び」からはじまる 人に優しいまちづくり



知識欲旺盛なメンバーと楽しく学びます



様々な分野の専門家とのつながりが強み

「アベノミクスって何?」「男性の更年期って?」「テントはどうやって張るの?」身近なのに本当はよく知らないことって、実はたくさんあります。

そんな今さら人に聞けない話を、その道の専門家に教えてもらえる講座やワークショップを開催しているのが、ソーシャル・イノベーション・ラボ(通称SILENCE)です。

また、シルさんが目指すのは「人に優しくできるまちづくり」。障がいや異文化など、知らないことをまず知ることで、それらが少し理解できるようになります。理解できると、その障がいや文化を持つ人に対して、少し安心して、優しく接することができるようになります。

シルさんの講座でちょっとだけ学ぶことから、あなたの世界を広げ、心を豊かにしてみませんか。

#### Social Innovation Lab

**所在地** 宇都宮市元今泉5-9-7  
まちぴあオフィス内(4ブース)  
**連絡先** TEL. 090-2936-7444  
E-mail: 0629usui1215@gmail.com  
<http://sil-npo.org/>



今回は  
「陽東地区」

### 気軽に集まれる地域のたまり場に期待

2015年1月、空き家を活用した“みんなのたまり場「陽だまり」”が陽東地区にオープンしました。運営母体は、栃木保健医療生活協同組合(医療生協)です。地域丸ごと健康づくりを目指す医療生協と、居場所を求める地元組合員や地域住民の願いが重なって、第1号が完成となりました。

陽だまりでは、健康体操や編み物、お茶会など、さまざまな催しが行われていますが、取材にお邪魔したのは、3回目となる食

事会の日でした。一人500円の会費制で、30名ほどが集まっていましたが、まずは看護師さんによる血圧と握力測定、尿検査、体組成計測定といった健康チェックが行われます。その後全員参加のレインボ一体操で心と体をほぐしてから、お楽しみの昼食タイムです。具たくさんのおつまみを囲んで、何気ない会話に花が咲きました。

お披露目から半年が過ぎましたが、これからは子育てサロンや

エステなどより幅広い活動に利用していきたいとのこと、明るい笑顔が響く陽だまりは、これからますます、誰もが安心して集える居場所になっていくことでしょう。



参加者たちでお昼ご飯の準備中

# 陣内先生の

## 言いたい放題

まちづくり

15

と言います。翌二〇〇〇年四月には地方分権一括法が施行され、地域住民の意見を地方行政に反映していくことが強く求められました。そのような背景から、地方自治体でも本制度を積極的に導入していくことになりました。

本市では二〇〇二年四月、パブリックコメント制度実施要綱が施行されました。その1条(目的)には、「この要綱は、パブリックコメント手続について必要な事項を定め、市の政策形成過程における公正性及び透明性の向上を図り、もって市民主体のまちづくり実現のための市民参画と開かれた市政の推進に資することを目的とする」(傍線は筆者による)とあります。つまり、パブリックコメントは、本市の「市民主体のまちづくり」を進めていく上で極めて重要な制度の一つなのです。なので、パブリックコメント募集に対し、市民が積極的に応じていくことが重要です。

本紙の読者の多くは、パブリックコメントをご存知だと思います。でも実際に、パブリックコメントを出された方は少ないのではないか。補注(1)

パブリックコメントは、「政策立案を行う過程において、原案や関係資料を公表し、意見を求め、これらに対し提出された意見を考慮して意思決定を行うとともに、意見に対する考え方を公表する一連の手続き」です。

国のパブリックコメント制度は、一九九年四月に始まりました。正式には「規制の設定又は改廃にかかる意見提出手続」

このコーナーでは市民のみなさん、市民活動関係者、行政関係者などからのご意見、ご感想をお待ちしています。紙面上での意見交換へと発展することを期待します。ご意見・ご感想はまちぴあ広報部へ。

委員会や審議会の委員長、委員を務めてきましたが、残念ながら一件も意見がなかつたということもありました。地方自治体が提示している資料が専門的で分かりづらい、コメントを書いている時間的余裕がない、パブリックコメントって何だか敷居が高い、そもそもパブリックコメント自体を知らない、などいろんな理由があるかと思いますが、政府や地方自治体の政策・計画等に対して意見を表明することができる貴重な機会ですので、私たち一人ひとりが(できる範囲でよいので)しっかりと対応していくことが期待されます。

一方、政府や地方自治体には、分かりやすい資料を提示する、出された意見に対して真摯に向き合うなど、今まで以上にパブリックコメントが市民にとって身近なものであり、大切な権利であるということを認識できるよう努めることが求められています。

補注(1) 林健二、宮崎正寿「パブリック・コメント制度」の利用動向と課題――自治体における運用事例の比較・分析――『地域政策研究』第5巻 第4号

二〇〇三年三月 75~84頁

まちづくり  
書庫

# PICK UP!

日本の子ども6人に1人が直面している  
貧困問題の現状に目を向けよう!

2014年1月から6まで下野新聞が連載した「希望ってなんですか 貧困の中の子ども」60回をもとに加筆、書籍化したものです。

本書は16.3%という数字から始まります。その意味は本を読んでいただくこととして、取材班が構成を追うごとに貧困の構図が見えてきた、と語るように、本来受けられるはずの様々な機会が貧困により奪われる現状と支援のあり方を、時には実名を掲載した記事を通して社会へ発信しています。

生活困窮で一度は意欲を失った子どもたちが、周囲からの支援や大人とのつながりにより、眠っていた力を目覚めてさせていく。一方で、がんばっても、がんばっても貧困から抜け出せない就労8割・貧困5割という母子家庭の重い現実。これらの事例は、読者に対して「社会や地域も子育ての担い手であるという意識に転換」する必要性を呼びかけるものであり、さらに、「貧困の放置は社会による虐待」という言葉の意味を考えるきっかけを与えるものもあります。



『貧困の中の子ども』

～希望って何ですか～

下野新聞子どもの希望取材班  
ボブラン新書 2015年発行

# まちぴあからのお知らせ

## イベント情報

### 第21回 宇都宮歩け歩け大会 宇都宮ウォーキングフェスタ2015

日 時 10月25日(日)

会 場 宇都宮城址公園

参 加 費 500円 (中学生以下は無料)

お申込み  
お問合せ 宇都宮歩け歩け大会実行委員会事務局  
(宇都宮市みんなでまちづくり課内) TEL.028-632-2886

#### コース

健脚 (20km)  
ふれあい (12km)  
ファミリー (5km)

宇都宮の恵まれた自然と豊かな文化にふれ、人とひととのふれあいを大切にしながら、楽しく歩いて健康づくりをしてみませんか。

今年は、中心市街地の歴史や文化を感じできる3コースで開催します。  
ふるってご参加ください。

### まちづくり団体の祭典「まちぴあまつり2015」

まちぴあに団体登録している、まちづくり団体が一堂に会する、年に1回のイベントが開催されます。

今年も、活動の拠点である「まちぴあ」を会場に、宇都宮市民憲章にもうたわれている「健康的で文化的

な楽しい宇都宮」をつくるために、参加団体がそれぞれのできることを持ち寄って行います。模擬店、ステージ、体験などを通して団体の活動とみなさんも宇都宮のために「できること」を見つけてみましょう!

日 時 10月18日(日) 10:00~15:00

会 場 宇都宮市まちづくりセンター まちぴあ



情報紙「まちぴあ」の  
バックナンバーがご覧いただけます。  
最新情報に  
アクセス!

http://www.u-machipia.org

まちぴあ 検索

#### メルマガ 購読者 募集中!!

### 鳥の目&虫の目 +まちぴあ通信

鳥のような広い目で宇都宮全体を見ながら、虫のようにミクロな目で、地域のまちづくり活動をお伝えします。

登録はE-mail／窓口にて！

info@u-machipia.org

### まちぴあ新規登録団体 (2015年7月31日現在 登録団体数226団体)

#### とちぎ思春期研究会

思春期の子どもたちの将来に向かって健やかで人間的な成長を願うものが参加し、子どもたちの性的発達に伴う身体の変化ならびに諸問題について研究する

#### 積和建設北関東株式会社

地域社会の貢献に寄与することを目的に、当社が保有する建物を市民に開放し、市民活動を行う個人・団体に活動が継続できる場を提供

#### 特定非営利活動法人 とちぎユースワークカレッジ

次世代を担う子どもや若者に対して、社会的孤立の予防と解消に関する事業を行い、子どもや若者の社会的自立に寄与する

#### とちぎボールウォーキング会

ボールウォーキングの普及啓発を通じて、運動指導を行う人材を育成するとともに、広く市民に参加を促す

#### 沢井箏曲院宇都宮研究会

日本の伝統音楽を学び、技術向上を図るとともに、学校教育・社会教育に貢献する

#### 競技かるた同好会

競技かるたの技能向上とともに、宇都宮市における競技かるたの普及と活動を通じ、世代間交流の場をつくる

#### お喜楽会一座

歌謡舞踏や演歌などの実演を通して、高齢者の方々が懐かしめ、楽しめる活動を通して、市の高齢者福祉に寄与する

#### 有限責任事業組合あきやプロジェクト

宇都宮市に立地する空き家、空き店舗等を対象に、その所有者・利用者・立地する地域の三者が共に満足する持続的な事業を行なう



### 宇都宮市まちづくりセンター

# まちぴあ

(指定管理者:認定NPO法人 宇都宮まちづくり市民工房)

〒321-0954 栃木県宇都宮市元今泉5丁目9-7

TEL.028-661-2778 / 028-661-2779

FAX.028-689-2731

E-mail: info@u-machipia.org URL: http://www.u-machipia.org

開館時間 午前9時から午後9時30分まで (日祝は午後5時まで)

休 館 日 年末年始 (12月29日～翌年1月3日)

臨時休館 (施設点検等)

JR宇都宮駅東口から徒歩15分 駐車場28台

まちぴあ情報紙の音訳版ができました。ご希望の方はまちぴあまでご連絡ください。